

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2003-525050

(P2003-525050A)

(43)公表日 平成15年8月26日(2003.8.26)

(5)IntCl. ⁵	識別記号	PI	テート・マート(参考)
C 1 2 N 15/09	ZNA	C 0 7 K 14/22	4 B 0 2 4
C 0 7 K 14/22		C 1 2 P 21/02	C 4 B 0 6 4
C 1 2 P 21/02		C 1 2 N 15/00	ZNA A 4 H 0 4 5

經濟需求 未需求 予備經濟需求 有 (全165頁)

(21) 出版番号	特報2001-553611(P2001-553611)	(71) 出題人	カイトン エセ. ビー. アー.
(56) 22次印刷日	平成13年2月28日(2001.2.28)		イタリヤン イー-53100 シェナ, ビア
(55) 題訳文提出日	平成14年8月27日(2002.8.27)		フィオレンティーナ 1
(56) 国際出版番号	PCT/ (B01/00452	(72) 発明者	アリコ, マリーア ペアトリーチェ
(57) 国際公開番号	WO01/064922		イタリヤン イー-53100 シェナ, ビ
(57) 国際公開日	平成15年9月7日(2001.9.7)		ア フィオレンティーナ 1, カイトン
(31) 優先権主張番号	0004695.3		エセビーアー
(32) 優先日	平成12年2月28日(2000.2.28)	(72) 発明者	コマンドゥッチ, マウリツィオ
(33) 優先権主張国	イギリス (GB)		イタリヤン イー-53100 シェナ, ビ
(31) 優先権主張番号	0027675.8		ア フィオレンティーナ 1, カイトン
(32) 優先日	平成12年11月13日(2000.11.13)		エセビーアー
(33) 優先権主張国	イギリス (GB)	(74) 代理人	弁野士 山本 秀典 (外2名)

[最終頁に続く](#)

(54)【発明の名称】 ナイセリアのタンパク質の異種発現

(57) 【野合】

Neisseria meningitidis または *Neisseria gonorrhoeae* のタンパク質の異量体配列に対する代数的または改善されたアプローチ。これらのアプローチは、代表的には、宛頭レベル、精製の前易、組織局在化、および/または発現されたタンパク質の免疫学的性質に影響を与える。例えば、本発明は、(a) 本発明のタンパク質の少なくとも1つのドメインが除去されており、そして必要に応じて、(b) 融合パートナーが使用されない、本発明のタンパク質の発現方法の技術を提供する。

